

樣 式 集

様式集索引

第1章 総 則

指定工事業者の申請時・変更時・更新時の提出書類一覧	1-1
指定給水装置工事事業者指定申請書(様式第1)	1-2/1-3
(記入例)指定給水装置工事事業者指定申請書(様式第1)	1-4/1-5
誓約書(様式第2)	1-6
(記入例)誓約書(様式第2)	1-7
給水装置工事主任技術者選任・解雇届出書(様式第3)	1-8
(記入例)給水装置工事主任技術者選任・解雇届出書(様式第3)	1-9
指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書(様式第10)	1-10
(記入例)指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書(様式第10)	1-11
指定給水装置工事事業者(廃止・休止・再開)届(様式第11)	1-12
(記入例)指定給水装置工事事業者 (廃止・休止・再開)届(様式第11)	1-13
機械器具調書(別表)	1-14
川西市指定給水装置工事事業者の事業運営に関する確認について	1-15/1-16
(記入例)川西市指定給水装置工事事業者の 事業運営に関する確認について	1-17/1-18

第2章 基本計画

水道直結式スプリンクラー設備(設置・変更)届	2-1/2-2
------------------------	---------

第7章 3階直結直圧式給水

第8章 直結増圧式給水

3階直結直圧・直結増圧式給水に係る協議フロー	78-1
設計水圧協議申込書(様式-1)	78-2
(記入例)設計水圧協議申込書(様式-1)	78-3
設計協議申込書(様式-3)	78-4
(記入例)設計協議申込書(様式-3)	78-5
3階直結直圧式給水に関する誓約書(様式-5)	7-6
直結増圧式給水に関する誓約書(様式-5)	8-7
既設給水設備調査報告書(様式-6)	78-8

第9章 受水槽以下給水

流量調整器の帰属届(様式(受)-)	9-1/9-2
受水槽以下装置管理責任者届(様式(受)-)	9-3
受水タンク以下設備保守点検表(様式(受)-)	9-4/9-5

飲料水水質検査表の提出（様式(受)- ）	9-6
タンクの清掃記録（様式(受)- ）	9-7
受水タンク設備の計算	9-8

第 10 章 申込・完成手続き

給水装置工事申込書	10-1
（記入例）給水装置の新設	10-2
（記入例）給水装置の改造	10-3
（記入例）給水装置の撤去	10-4
（記入例）給水管の新設	10-5
（記入例）事前着工の新設	10-6
（記入例）受水槽の新設	10-7
（記入例）直結増圧の新設	10-8
設計図	10-9
（記入例）新設	10-10
（記入例）内部改造	10-11
用途切替指示書	10-12
（記入例）用途切替指示書	10-13
給水装置工事点検表	10-14
給水装置工事完了報告書兼工事検査申込書	10-15
給水装置工事申請取り下げ願書	10-16
給水装置工事に係る分担金・手数料等早見表	10-17
既設管連絡願い	10-18
給水管寄付採納願	10-19

新規・更新	法人の場合	個人の場合
新規指定または更新(告示対象) (指定または更新申請手数料1件につき10,000円)	① 指定給水装置工事事業者指定申請書(様式第1) ※裏面にも記入して下さい。「役員欄」には役員全員を記入して下さい。 ② 機械器具調書(別表) ③ 誓約書(様式第2) ④ 定款又は寄附行為(財団の場合の寄附行為:財団法人の根本規則) ⑤ 登記事項証明書 ⑥ 給水装置工事主任技術者免状の写し ⑦ 給水装置工事主任技術者選任・解任届出書(様式第3)(指定を受けた日から14日以内に選任し、遅滞なく届け出ること) ⑧ 指定給水装置工事事業者証(更新の場合必要) ⑨ 川西市指定給水装置工事事業者の事業運営に関する確認	① 指定給水装置工事事業者指定申請書(様式第1) ※裏面にも記入して下さい。「役員欄」には役員全員を記入して下さい。 ② 機械器具調書(別表) ③ 誓約書(様式第2) ④ 住民票の写し ⑤ 給水装置工事主任技術者免状の写し ⑥ 給水装置工事主任技術者選任・解任届出書(様式第3)(指定を受けた日から14日以内に選任し、遅滞なく届け出ること) ⑦ 指定給水装置工事事業者証(更新の場合必要) ⑧ 川西市指定給水装置工事事業者の事業運営に関する確認

※更新の場合、給水装置工事主任技術者選任・解任届出書は不要です。

変更	法人の場合	個人の場合
事業所の名称及び所在地	① 指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書(様式第10)(変更のあった日から30日以内に届出書を提出すること)	① 指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書(様式第10)(変更のあった日から30日以内に届出書を提出すること)
氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	① 指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書(様式第10)(変更のあった日から30日以内に届出書を提出すること) ② 誓約書(代表者の変更がある場合)(様式第2) ③ 定款又は寄附行為 ④ 登記事項証明書 ⑤ 指定給水装置工事事業者証	① 指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書(様式第10)(変更のあった日から30日以内に届出書を提出すること) ② 誓約書(代表者の変更がある場合)(様式第2) ③ 住民票の写し ④ 指定給水装置工事事業者証
法人にあっては役員の氏名	① 指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書(様式第10)(変更のあった日から30日以内に届出書を提出すること) ② 誓約書(様式第2) ③ 登記事項証明書(定款は不要)	/
主任技術者の氏名又は主任技術者が交付を受けた免状の交付番号	① 給水装置工事主任技術者選任・解任届出書(様式第3)(事由が発生した日から14日以内に選任し、遅滞なく届け出ること) ② 給水装置工事主任技術者免状の写し(解任の場合は、不要)	① 給水装置工事主任技術者選任・解任届出書(様式第3)(事由が発生した日から14日以内に選任し、遅滞なく届け出ること) ② 給水装置工事主任技術者免状の写し(解任の場合は、不要)
事業の廃止又は休止(告示対象)	① 指定給水装置工事事業者廃止・休止・再開届出書(様式第11)(廃止・休止の日から30日以内に届出書を提出すること) ② 指定給水装置工事事業者証(廃止:返納、休止:提出) ③ 給水装置工事主任技術者選任・解任届出書(様式第3)(廃止の場合必要)	① 指定給水装置工事事業者廃止・休止・再開届出書(様式第11)(廃止・休止の日から30日以内に届出書を提出すること) ② 指定給水装置工事事業者証(廃止:返納、休止:提出) ③ 給水装置工事主任技術者選任・解任届出書(様式第3)(廃止の場合必要)
事業の再開(告示対象)	① 指定給水装置工事事業者廃止・休止・再開届出書(様式第11)(再開の日から10日以内に届出書を提出すること)	① 指定給水装置工事事業者廃止・休止・再開届出書(様式第11)(再開の日から10日以内に届出書を提出すること)

※登記事項証明書、住民票の写しは、発行日から3か月以内のものを添付して下さい。

(表面)

指定給水装置工事事業者指定申請書

川西市上下水道事業管理者 あて

年 月 日

申請者 氏名又は名称

住所

代表者氏名

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員(業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者)の氏名	
フリガナ 氏 名	フリガナ 氏 名
事業の範囲	
機械器具の名称、性能及び数	別表のとおり

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

(裏面)

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

記入例

(表面)

指定給水装置工事事業者指定申請書

川西市上下水道事業管理者 あて

住民票・登記簿謄本等の記載通りに記入してください。

年 月 日

申請者 氏名又は名称

株式会社 ○○○設備
〒○○○-○○○

住所

川西市~~~~

代表者氏名

代表取締役 ○○ ○○

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員(業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者)の氏名	
フリガナ 氏 名	フリガナ 氏 名
代表取締役 △△ △△ ○○ ○○ 監査役 △△ △△ ○○ ○○	代表取締役から監査役までの役員全部を記入してください。(法人のみ)
事業の範囲 管工事業	登記簿謄本の「目的」欄当を参考に記入してください。
機械器具の名称、性能及び数	別表のとおり

(備考) この用紙の大きさは、A列4番

「機械器具調書」に記入してください。

実際に事業を行おうとする事業所の名称・所在地等を記入してください。
 (裏面の「申請者と同じでも記入する。)

当該給水区域で給水装置工事の事業を	株式会社 ○○○設備 本店
上記事業所の所在地	〒○○○-○○○○ 川西市~~~~ 電話番号~~~~ FAX番号~~~~
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号
○○ ○○	第123456号

給水装置工事主任技術者免状を参考に記入してください。
 ※「給水装置工事主任技術者選任・解任届出書」と同一になります。

上記以外にも事業を行いたい支店・営業所がある場合

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

誓 約 書

指定給水装置工事事業者申請者及びその役員は、
水道法第25条の3第1項第3号イからへまでの
いずれにも該当しない者であることを誓約します。

年 月 日

申請者

氏名又は名称

住所

代表者氏名

川西市上下水道事業管理者 あて

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

記入例

様式第二(第十八条及び第三十四条関係)

誓 約 書

指定給水装置工事事業者申請者及びその役員は、
水道法第25条の3第1項第3号イからへまでの
いずれにも該当しない者であることを誓約します。

様式第1の表面の「申請者欄」と同じ
ものとなります。

年 月 日

申請者

氏名又は名称 株式会社 ○○○

住所 川西市~~~~

代表者氏名 代表取締役 ○○ ○○

川西市上下水道事業管理者 あて

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

給水装置工事主任技術者選任・解任届出書

川西市上下水道事業管理者 あて

年 月 日

届出者

水道法第25条の4の規定に基づき、次のとおり給水装置工事主任技術者の
 選任
 解任 の届出をします。

給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称		
上記事業所で選任・解任する給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号	選任・解任の年月日

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

記入例

給水装置工事主任技術者選任・解任届出書

川西市上下水道事業管理者 あて

年 月 日

届出者 株式会社 ○○○設備
川西市~~~~
代表取締役 ○○ ○○

水道法第25条の4の規定に基づき、次のとおり給水装置工事主任技術者の

選任
解任の届出をします。

事業所毎に作成してください。

給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	株式会社 ○○○設備 本店	
上記事業所で選任・解任する給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号	選任・解任の年月日
○○ ○○	第123456号	新規業者登録時は選任日を記入しないでください。
「給水装置工事主任技術者免状を参考に記入してください。」		

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書

川西市上下水道事業管理者 あて

年 月 日

届出者

水道法第25条の7の規定に基づき、次のとおり変更の届出をします。

フリガナ 氏名又は名称			
住 所			
フリガナ 代表者の氏名			
変更に係る事項	変 更 前	変 更 後	変 更 年 月 日

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

記入例

指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書

川西市上下水道事業管理者 あて

変更後の商号、住所、代表者名等を記入してください。

年 月 日

届出者 株式会社 ○○○設備

川西市~~~~

代表取締役 △△ △△

水道法第25条の7の規定に基づき、次のとおり変更の届出をします。

フリガナ 氏名又は名称	カブシキガイシャ △△△セツビ 株式会社 ○○○設備		
住 所	川西市~~~~~		
フリガナ 代表者の氏名	△△△△ △△ △△		
変更に係る事項	変 更 前	変 更 後	変 更 年 月 日
代表者	○○ ○○	△△ △△	

変更後の商号、住所、代表者名等を記入してください。

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

指定給水装置工事事業者 廃止 届出書
再 開

川西市上下水道事業管理者 あて

年 月 日

届出者

水道法第25条の7の規定に基づき、給水装置工事の事業の届出を
廃止 休止 再開
します。

フリガナ 氏名又は名称	
住 所	
フリガナ 代表者の氏名	
(廃止・休止・再開) の 年 月 日	
(廃止・休止・再開) の 理 由	

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

記入例

いずれかを○で囲んでください。

指定給水装置工事事業者 廃止
 休止 届出書
 再開

川西市上下水道事業管理者 あて

株式会社 ○○○設備
 代表取締役 ○○ ○○
 届出者

いずれかを○で囲んでください。

水道法第25条の7の規定に基づき、給水装置工事事業者の届出を
 廃止
 休止
 再開
 します。

フリガナ 氏名又は名称	カブシキガイシャ △△△セツビ 株式会社 ○○○設備
住 所	川西市~~~~
フリガナ 代表者の氏名	△△△△ ○○ ○○
(廃止・休止・再開) の 年 月 日	<p>いずれかを○で囲んでください。</p>
(廃止・休止・再開) の 理 由	<p>廃業のため。</p> <p>事由の発生した年月日とその理由を簡潔に記入してください。</p>

(備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

機 械 器 具 調 書

年 月 日現在

別表（第十八条関係）

種 別	名 称	型式、性能	数 量	備 考

(注) 種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水圧テストポンプ」の別を記入すること。
 (備考) この用紙の大きさは、A列4番とすること。

川西市指定給水装置工事事業者の事業運営に関する確認について

氏名又は名称

印

(自署しない場合又は法人である場合は、記名押印してください。)

郵便番号・住所

代表者氏名

電話番号 ()

1 川西市が実施する指定給水装置工事事業者講習会の受講状況

(阪神7市1町給水装置協議会)

講習会に参加した年月日(受講を証明する書類を添付してください)
<input type="checkbox"/> 出席 年 月 日 ・ <input type="checkbox"/> 欠席
(欠席の理由)

2 指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間(修繕対応時間もご記入ください) (公表 <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可)
休業日 : <input type="checkbox"/> 土曜 <input type="checkbox"/> 日曜 <input type="checkbox"/> 祝日 <input type="checkbox"/> その他 ()
営業時間: 時 ~ 時 (夜間対応 <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可)
対応内容: <input type="checkbox"/> 給水装置工事 <input type="checkbox"/> 漏水等修繕 <input type="checkbox"/> その他
給水装置の漏水等修繕対応種別の可否 (公表 <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可)
<input type="checkbox"/> 屋内給水装置の修繕 <input type="checkbox"/> 宅地内埋設部給水装置の修繕
<input type="checkbox"/> その他 ()
対応工事種別 (<input type="checkbox"/> 新設 ・ <input type="checkbox"/> 改造等) (公表 <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可)
配水管からの分岐 ~ 水道メーター (<input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 改造等
水道メーター ~ 宅内給水装置 (<input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 改造等)
その他(公表 <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可)
(例えば、緊急連絡先等があればご記入下さい。)

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

※ 業務内容に変更が生じた場合には、速やかにその旨を届け出るようお願いします。

3 給水装置工事主任技術者等の研修会の受講状況（過去5年間）

受講者名	研修会名・実施団体	受講年月日
	<input type="checkbox"/> 自社研修 <input type="checkbox"/> 外部研修 <input type="checkbox"/> その他（ ）	年 月 日
	<input type="checkbox"/> 自社研修 <input type="checkbox"/> 外部研修 <input type="checkbox"/> その他（ ）	年 月 日
	<input type="checkbox"/> 自社研修 <input type="checkbox"/> 外部研修 <input type="checkbox"/> その他（ ）	年 月 日

行数が足りない場合は、必要に応じてコピーしてください。

4 適切に作業を行うことができる技能を有する者の従事状況

「配水管からの分岐～水道メーター」までの工事を実施しない

過去1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の 氏名	配水管への分水栓の取付・ 穿孔・給水管の接合等、 いずれかの経験の有無	資格及び講習修了証等の有無	
		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	保有する資格及び修了証 (未回答可)
	<input type="checkbox"/> 経験あり (年～ 年) <input type="checkbox"/> 経験なし	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 給水装置工事配管技能者証書 <input type="checkbox"/> 技能検定合格証書 <input type="checkbox"/> その他 ()
	<input type="checkbox"/> 経験あり (年～ 年) <input type="checkbox"/> 経験なし	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 給水装置工事配管技能者証書 <input type="checkbox"/> 技能検定合格証書 <input type="checkbox"/> その他 ()
	<input type="checkbox"/> 経験あり (年～ 年) <input type="checkbox"/> 経験なし	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 給水装置工事配管技能者証書 <input type="checkbox"/> 技能検定合格証書 <input type="checkbox"/> その他 ()

記入例

川西市指定給水装置工事事業者の事業運営に関する確認について

氏名又は名称 株式会社 ○○○設備
 〒○○○-○○○
 郵便番号・住所 川西市~~~~~
 代表者氏名 代表取締役 ○○ ○○
 電話番号 072 (740) 0000

1 水道事業者（水道事業者等の連携による広域開催も含む）が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績（過去5年以内）

講習会に参加した年月日（受講を証明する書類を添付してください）	
<input type="checkbox"/> 出席	年 月 日 ・ <input type="checkbox"/> 欠席
(欠席の理由) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">未受講の理由を記入（非公表）</div>	

2 指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間（修繕対応時間をご記入ください）		（公表 <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可）	
休業日	: <input type="checkbox"/> 土曜 <input checked="" type="checkbox"/> 日曜 <input checked="" type="checkbox"/> 祝日 <input type="checkbox"/> その他（ ）	営業時間	: 時 ~ 時 （夜間対応 <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可）
対応内容	: <input type="checkbox"/> 給水装置工事 <input type="checkbox"/> 漏水等修繕 <input type="checkbox"/> その他	給水装置の漏水等修繕対応種別の可否	（公表 <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可）
<input checked="" type="checkbox"/> 屋内給水装置の修繕		<input type="checkbox"/> 宅地内埋設部給水装置の修繕	
<input type="checkbox"/> その他（ ）		対応工事種別	（ <input checked="" type="checkbox"/> 新設 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 改造等） （公表 <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可）
配水管からの分岐 ~ 水道メーター		（ <input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 改造等	
水道メーター ~ 宅内給水装置		（ <input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 改造等	
その他（公表 <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可）			

（例えば、緊急連絡先等があればご記入下さい。
 090-XXXX-0000（代表者携帯）

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。
 ※ 業務内容に変更が生じた場合には、速やかにその旨を届け出るようお願いします。

その他の欄は、緊急時の連絡先など水道事業者独自の確認に利用

3 給水装置工事主任技術者等の研修会の受講状況

受講者名	研修会名・実施団体	年	月	日
〇〇 〇〇	<input checked="" type="checkbox"/> 自社研修 <input type="checkbox"/> 外部研修 <input type="checkbox"/> その他（e-ラーニング）			
	<input type="checkbox"/> 自社研修 <input type="checkbox"/> 外部研修 <input type="checkbox"/> その他（ ）	年	月	日
	<input type="checkbox"/> 自社研修 <input type="checkbox"/> 外部研修 <input type="checkbox"/> その他（ ）	年	月	日

自社内研修の場合でも特に受講を証明する写真等記録は求めておりません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピーしてください。

4 適切に作業を行うことができる技能を有する者の従事状況

「配水管からの分岐～水道メーター」までの工事を実施しない

過去1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名	配水管への分水栓の取付・穿孔・給水管の接合等、いずれかの経験の有無	過去、穿孔・接合業務に従事した期間を記入してください。	給水装置工事配管技能者証書 <input type="checkbox"/> 技能検定合格証書 <input type="checkbox"/> その他（ ）
〇〇 〇〇	<input checked="" type="checkbox"/> 経験あり （ 年～ 年） <input type="checkbox"/> 経験なし	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 給水装置工事配管技能者証書 <input type="checkbox"/> 技能検定合格証書 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	<input type="checkbox"/> 経験あり （ 年～ 年） <input type="checkbox"/> 経験なし	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 給水装置工事配管技能者証書 <input type="checkbox"/> 技能検定合格証書 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	<input type="checkbox"/> 経験あり （ 年～ 年） <input type="checkbox"/> 経験なし	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 給水装置工事配管技能者証書 <input type="checkbox"/> 技能検定合格証書 <input type="checkbox"/> その他（ ）

局受付印

水道直結式スプリンクラー設備(設置・変更)届

令和 年 月 日

(あて先)川西市上下水道事業管理者

申請者 住 所
氏名又は名称
連 絡 先

(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印してください。)

水 柱 番 号			
給水装置工事場所	川西市		
建 物 名 称			
建物管理責任者			
連 絡 先	TEL		
指定給水装置工事事業者	会 社 名 等		
	代 表 者 名		
	主任技術者		登録番号

上記建物に水道直結式スプリンクラーを設置するにあたり下記のスプリンクラー設備設置の概要を届け、別紙の確認事項について承諾いたします。

給 水 方 式	直結直圧方式		・	直結増圧方式			
噴 射 方 式	湿 式		・	乾 式(電磁弁式)			
給 水 管 口 径	給水管分岐口径	mm	・	メートル	mm	配水管最少動水圧	Mpa
消 防 設 備 士	会 社 名 等						
	氏 名						
	免 許 種 類			免 許 番 号			
消 防 本 部 ・ 署							
協 議 事 項							

※上下水道局受付印後、消防本部・署の連結型スプリンクラー設備着工届提出時にこの写しを添付すること。

《 確 認 事 項 》

1. 災害及び水道工事等によって、一時的な断水や水圧低下等により水道直結式スプリンクラー設備の性能が十分発揮されない状況が生じても水道事業者は責任を負わない。
2. 水道直結式スプリンクラー設備の火災時以外における作動及び火災時に非作動が生じても水道事業者は責任を負わない。
3. 水道直結式スプリンクラー設備の分岐部に逆止付ボールバルブを設置すること。
4. 消防法令に規定された事項については、消防法に規定された消防設備士が責任を負い、所管消防署等に届け出ること。
 - (1) 当該給水装置を分岐しようとする配水管の給水能力の範囲内で、水道直結式スプリンクラー設備の正常な作動に必要な水圧、水量が得られるものであること。
 - (2) 水道直結式スプリンクラー設備の設計にあたっては、利用者に周知することをもって、他の給水用具(水栓等)を閉栓した状態での使用を想定できること。
 - (3) 水道直結式スプリンクラー設備は消防法令適合品を使用するとともに、給水装置の構造及び材質の基準に適合する構造であること。
 - (4) 停滞水及び停滞空気の発生しない構造となっていること。
 - (5) 結露現象を生じ、周囲(天井等)に影響を与える恐れのある場合は、防露措置が行われていること。
5. 水道直結式スプリンクラー設備の維持管理上の必要事項及び連絡先を見やすいところに表示すること。
6. 第三者に権利を譲渡するなどして、給水装置の所有者(使用者)に変更が生じた時は、上記内容を履行すること。
7. 水道直結式スプリンクラー設備設置届の内容に変更が生じた時は変更届を提出すること。

以上

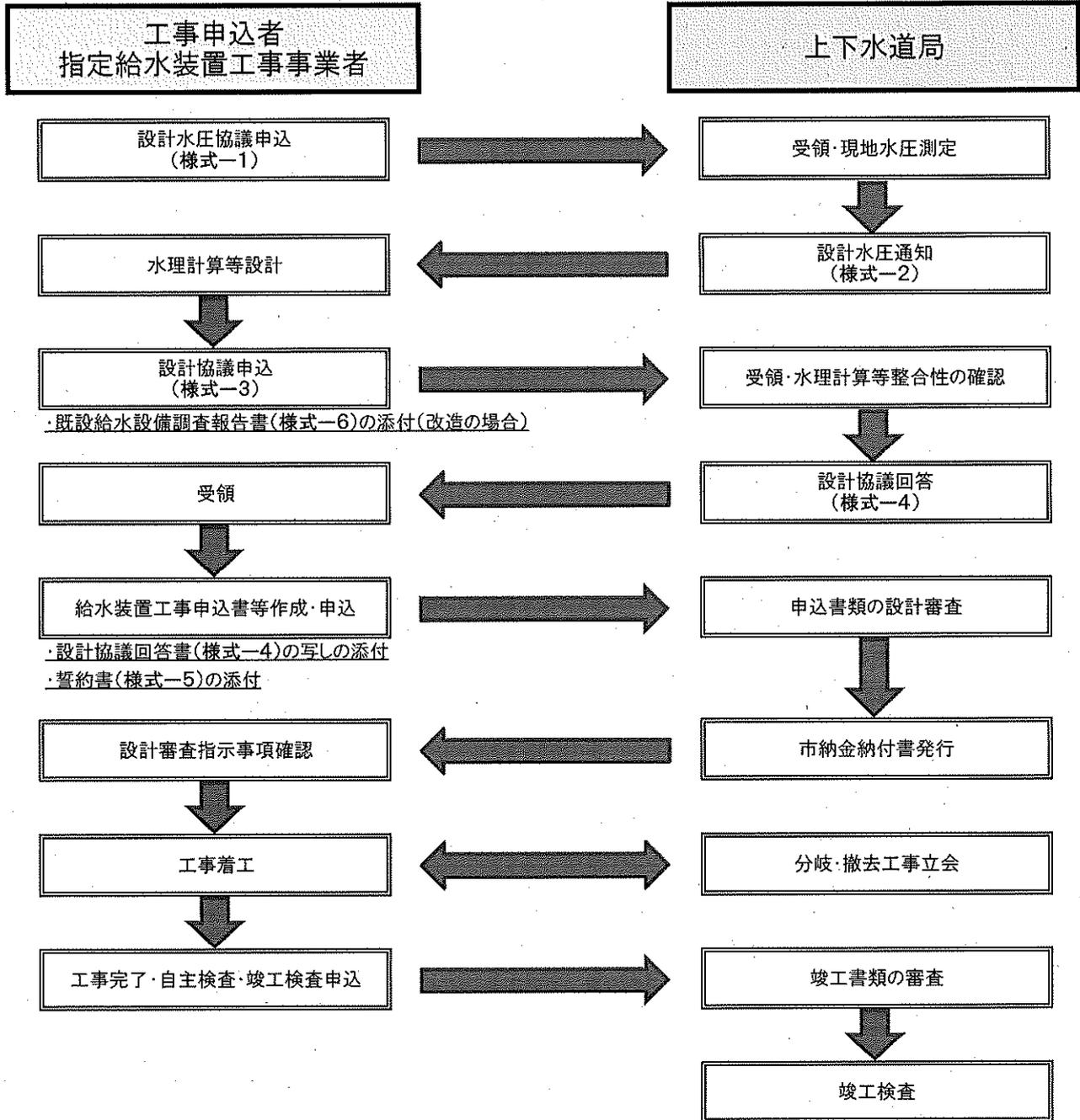
上記の確認事項を承諾します。

申請者 住 所

氏名又は名称

(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印してください。)

3階直結直圧・直結増圧式給水に係る協議フロー



3階直結直圧式給水の竣工検査時における確認事項

- ・メーター装置(メーターバイパスユニット)の設置位置確認
- ・逆止弁付止水栓(単式逆止弁+伸縮可とう継手)の設置状況確認
- ・立ち上がり配管基部の止水器具設置状況確認
- ・立ち上がり配管上部の空気弁設置状況確認
- ・誓約書(様式-5)
- ・その他給水装置工事竣工検査

直結増圧式給水の竣工検査時における確認事項

- ・メーター装置(メーターバイパスユニット)の設置位置確認
- ・非常用給水栓(水栓柱)の設置位置確認
- ・減圧式逆止弁の設置状況確認
- ・増圧装置の設置位置確認
- ・増圧装置の警報システム確認
- ・立ち上がり配管基部の止水器具設置状況確認
- ・立ち上がり配管上部の空気弁設置状況確認
- ・低層階での減圧弁の設置状況確認
- ・緊急連絡先明示板の設置状況確認
- ・誓約書(様式-5)
- ・その他給水装置工事竣工検査

川西市上下水道事業管理者 宛

申込者住所

.....

申込者氏名

.....

担当者氏名

.....

電話番号

.....

(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印をしてください。)

設計水圧協議申込書

次のとおり、(3階直結直圧 ・ 直結増圧)式給水に係る水圧協議を申込みます。

記

1 . 協議場所

.....

2 . 水栓番号

.....

3 . 添付書類 位置図

.....

川西市上下水道事業管理者 様

申込者住所 川西市中央町〇〇-〇

申込者氏名 (株)〇〇〇〇
(代)□□ □□ 印

担当者氏名 △△ △△

電話番号 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇

設計水圧協議申込書

次のとおり、(3階直結直圧・直結増圧)式給水に係る水圧協議を申込みます。

記

1. 協議場所 川西市中央町□□-□

2. 水栓番号 〇〇〇〇〇 ※改造の場合、記入してください。

3. 添付書類 位置図

川西市上下水道事業管理者 宛

申込者住所

申込者氏名

(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印をしてください。)

指定給水装置
工事事業者名

職 氏 名

(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印をしてください。)

主任技術者
氏 名

電話番号

設 計 協 議 申 込 書

(3階直結直圧 ・ 直結増圧) 式給水に関する施工基準に基づき給水装置の設計をいたしましたので、
設計協議を申込みます。

記

1 . 協 議 場 所

2 . 水 栓 番 号

3 . 添 付 書 類

位置図、設計水圧通知書(写し)、給水装置配管図(各階給水平面図、系統図)、
水理計算書、既設給水設備調査報告書(様式-6)(既設給水設備を使用する場合)

川西市上下水道事業管理者 様

申込者住所 川西市中央町□□-□

申込者氏名 ○○ ○○ 印

指定給水装置
工事事業者名 (株)○○○○

職 氏 名 (代)□□ □□ 印

主任技術者
氏 名 △△ △△

電話番号 ○○○ - ○○○ - ○○○○

設 計 協 議 申 込 書

(3階直結直圧 ・ 直結増圧) 給水装置施工基準に基づき給水装置の設計をしましたので、設計協議を申込みます。

3階直結直圧もしくは直結増圧にマルをする。

記

1 . 協議場所 川西市中央町□□-□

2 . 水栓番号 ○○○○○ ※改造の場合、記入してください。

3 . 添付書類 位置図、設計水圧通知書(写し)、給水装置配管図(各階給水平面図、系統図)、
水理計算書、既設給水設備調査報告書(既設給水設備を使用する場合)

川西市上下水道事業管理者 様

3階直結直圧式給水に関する誓約書

下記給水装置場所に3階直結直圧式で給水するにあたり、下記事項について誓約します。

水栓番号	
給水装置場所	
指定給水装置 工事事業者	住 所 社 名 職・氏名 電話番号 — — (自著しない場合又は法人である場合は、記名押印をしてください。)

事 項

1. 利害関係人への周知、及び対応について

当該給水装置に係る使用者又は利用者からの苦情及び問題の対応は、給水装置所有者(以下「所有者」という。)が責任をもって解決します。

2. 出水不良について

水栓の同時使用等水圧低下や渇水時の制限給水により水の出が悪くなることに対して、異議を唱えません。また、出水不良が発生した場合は、所有者の責任において速やかに適切な給水方式への変更等を行い、出水不良に対処します。

3. 維持管理について

当該給水装置の修理等維持管理は、所有者の責任で行います。

4. 所有者の変更について

当該給水装置の所有権が第三者に移行する場合は、新たな所有者に本誓約書の内容を継承します。また、川西市水道事業給水条例第8条の規定に基づき「給水装置所有権変更及び所有者異動届」を提出します。

5. その他

断水、メーター交換等貴市業務について、異議を唱えません。また、当該給水装置に関して問題が生じたときは、所有者が責任をもって解決します。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

給水装置所有者

住 所 _____

氏 名

(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印をしてください。)

直結増圧式給水に関する誓約書

下記給水装置場所に直結増圧式で給水するにあたり、下記事項について誓約します。

水栓番号			
給水装置場所			
指定給水装置工事事業者		増圧ポンプ装置管理者	
住 所	住 所		
社 名	社 名		
職 名	職 名		
氏 名	氏 名		
電 話 番 号	—	—	—
(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印をしてください。)		(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印をしてください。)	

事 項

1. 利害関係人への周知、及び対応について

増圧ポンプ故障等の緊急時に備え、修繕連絡先等を明示し、使用者等へ周知します。また、当該給水装置に係る使用者又は利用者からの苦情及び問題の対応は、給水装置所有者(以下「所有者」という。)が責任をもって解決します。

2. 断水時、及び出水不良時の対応について

停電や故障により増圧ポンプが停止したとき、あるいはポンプ上流側の水圧低下や濁水時の制限給水により増圧ポンプが停止した場合は、非常用直圧給水栓を使用します。また、出水不良が発生した場合は、所有者の責任において速やかに適切な給水方式への変更等を行い、出水不良に対処します。

3. 維持管理について

当該給水装置の修理等維持管理は、所有者の責任で行います。また、増圧ポンプや減圧式逆流防止器の機能を適正に保つため、1年以内ごとに1回定期点検を行います。

4. 損害の補償について

逆流、又は漏水が発生し、上下水道局もしくは使用者等第三者に損害を与えた場合は、所有者の責任において補償します。

5. 所有者の変更について

当該給水装置の所有権が第三者に移行する場合は、新たな所有者に本誓約書の内容を継承します。また、川西市水道事業給水条例第8条の規定に基づき「給水装置所有権変更及び所有者異動届」を提出します。

6. その他

断水、メーター交換等貴市業務について、異議を唱えません。また、当該給水装置に関して問題が生じたときは、所有者が責任をもって解決します。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

給水装置所有者

住 所

氏 名

(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印をしてください。)

川西市上下水道事業管理者 様

指定給水装置
工事事業者名

職 氏 名

印

(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印してください。)

主任技術者
氏 名

電 話 番 号

既設給水設備調査報告書

次のとおり、既設給水設備の調査結果を報告します。

1. 調査場所

2. 水栓番号

3. 建物名称

4. 使用材料の
確 認

水道法施行令第5条の基準

適合

不適合

5. 配管の確認

別添提出図面のとおり

6. 水圧試験

0.75MPaの水圧を1分間加圧

漏水なし

漏水あり

7. 管更生工事
の 有 無

管(ライニング)更生工事

なし

あり

8. 添付書類

・給水装置配管図(管種・管径等を明記した各階給水平面図、系統図、詳細図等)

・水圧試験状況写真工資料

※管(ライニング)更生工事を施工していた場合

・水質基準に関する省令に掲げる項目の水質試験成績証明書

・管更生工事の施工計画書、報告書、塗料の浸出性能基準適合証明書等施工資料

様式(受)－①

流量調整器の帰属届

令和 年 月 日

川西市上下水道事業管理者 あて

流量調整器帰属者

住 所

氏 名

流量調整器所有者

住 所

氏 名

(自署しない場合又は法人である場合は、記名押印ください。)

別紙給水装置工事申込において、令和 年 月 日に設置した流量調整器を
貴市に帰属します。

記

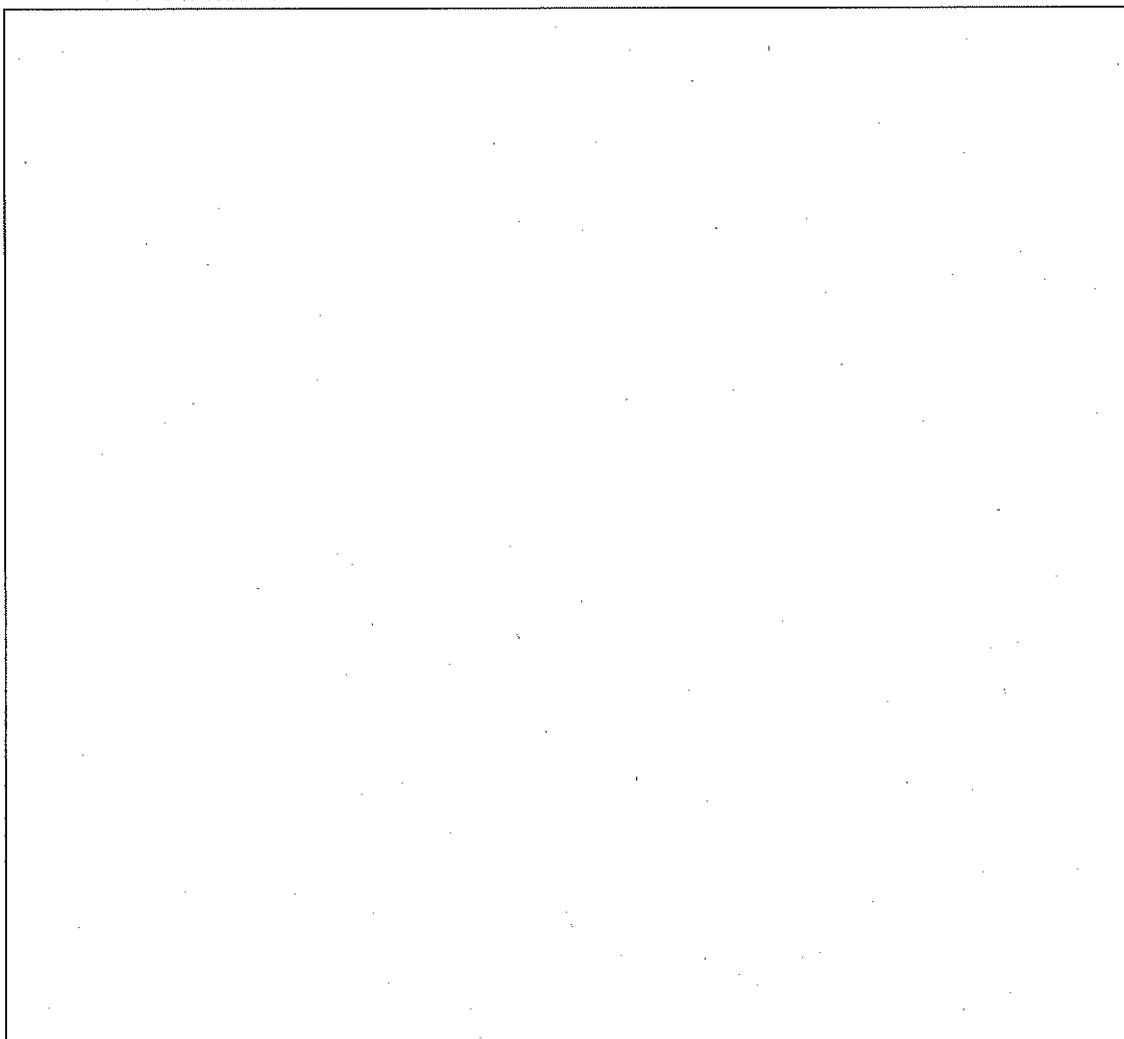
1. 流量調整器設置場所 : 川西市
2. 流量調整器口径 : 20・25・40・50・75・100
3. 給水装置工事申込
水栓番号
受付番号

添付書類 : 様式(受)－①(流量調整器設置位置図)

様式(受)－①

流量調整器・定流量弁設置位置図

1. 設置場所 : 川西市
2. 設置年月日: 令和 年 月 日
3. 調整量: L/min(m³/h) ÷ 時間使用水量
(流量調整器のみ)
4. 位置図(縮尺と方位を記入)



受水槽以下装置管理責任者届				
装置場所 川西市				
管理責任者	住所			
	氏名	電話		
(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印してください。)				
装置所有者	住所			
	氏名	電話		
(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印してください。)				
建物の種別			建物名称	
受水槽の有効容量	受水槽	有効高さ m	幅 m	長さ m
		×	×	容量 m ³
高架水槽	高架水槽	有効高さ m	幅 m	長さ m
		×	×	容量 m ³
構造・材質	受水槽			
	高架水槽			
ポンプ形態	引込管口径			
メーター形態	(mm)	(mm)	子メーター口径及び個数	
	(mm)	(mm)	mm	個
			mm	個
			世帯数	戸
			一般住宅	戸
			その他	戸
<p>上記装置を適正に維持管理し、水質汚染防止を行うために、管理責任者を定め、お届けいたします。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">受水タンク以下装置設置者 住所</p> <p style="text-align: center;">氏名 電話</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印してください。)</p> <p>留意事項 1. 上記管理人は受水タンク以下の管理及び水道使用料に関する事項を処理するものとする。</p> <p>2. 管理人および上記届出事項に変更がある時はすみやかに届け出ること。</p> <p>3. 管理責任者の選定は原則として居住者とする。</p>				

受水タンク以下設備保守点検表

建物名称							
所在地		川西市					
保守点検業者 住所・氏名		(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印してください。)					
点検者氏名							
保守点検年月日		令和 年 月 日					
保 守 点 検 項 目							
	番号	良・否	特 記 事 項		番号	良・否	特 記 事 項
施設の 外観検査 (受水タンク)	1				12		
	2				13		
	3				14		
	4				15		
	5			水 質 検 査	16		
	6				17		
	7				18		
	8				19		
高置 タンク	9				20		
	10				21		
	11						

注 裏面の検査事項及び判定基準に基づく。(表-1)

表-1

検査事項及び判定基準

	検査事項	判定基準等
施設の 外観 検査 (受水タンク)	1 タンクの周辺の状態	タンク周辺は清潔である。ごみ、汚物等が置かれていないこと。 タンク周辺にたまり水、ゆう水等がないこと。
	2 受水タンク本体の状態	亀裂、漏水箇所がないこと。
	3 受水タンク上部の状態	タンクのふたの直接上部には他の設備機器等が置かれていないこと。 タンクの上床盤の直接上部には水を汚染するおそれのある設備、機器等が置かれていないこと。
	4 受水タンク内部の状態	汚泥、赤さび等の沈積物が異常に存在せず、また、掃除が定期的に行われていることが明らかであること。当該施設以外の配管設備が設置されていないこと。 水中及び水面に異常な浮遊物質が認められないこと。
	5 マンホールの状態	ふたが防水密閉型のものであってほこりその他衛生上有害なものが入らないものであり、点検等を行う者意外の者が容易に開閉できないものであること。 マンホール面は、タンク上面から10cm以上立ち上がっていること。
	6 オーバーフロー管の状態	管端部からほこりその他衛生上有害なものが入らない状態にあること。 管端部の防虫網が正常であること。 管端部と排水管の流入口等とは直接連結されていないこと。
	7 通気管の状態	管端部からほこりその他衛生上有害なものが入らない状態にあること。 管端部の防虫網が正常であること。 揚水管の1/2以上の管径に相当する有効断面積を有することが望ましいこと。
	8 水抜管の状態	管端部と排水管の流入口等とは直接連結されていないこと。
(高置タンク)	9 高置タンク本体の状態	2と同じ。
	10 高置タンク内部の状態	4と同じ。
	11 マンホールの状態	5と同じ。
	12 オーバーフロー管の状態	6と同じ。
	13 通気管の状態	7と同じ。
	14 水抜管の状態	8と同じ。
	15 給水管の状態	当該施設以外の配管設備と直接連結されていないこと。 水を汚染するおそれのある設備の中を貫通していないこと。 受水槽以降の配管に漏水がないこと。
その他	16 臭	臭気
	17 味	
水質検査	18 色	
	19 濁り	
	20 残留塩素	
書類検査	21 書類の整備保存の状況	設備の配置及び系統を明らかにした図面、受水タンクの周囲の構造物の配置を明らかにする平面図、タンクの清掃の記録その他の帳簿書類の整理保存がなされていること。

飲料水水質検査表の提出

この提出書は、水道法第4条第2項に基づき定められた水質基準結果を提出していただくものです。

試験項目は下記のとおりとする。

項 目		結果数値	基 準 値
1	一般細菌		1ミリリットルの陰水で形成される集落数が100以下であること
2	大腸菌群		検出されないこと
3	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素		10mg/ℓ以下
4	塩素イオン		200mg/ℓ以下
5	有機物(全有機炭素 TOC)		5mg/ℓ以下
6	PH 値		5.8以上8.6以下
7	味		異常でないこと
8	臭 気		異常でないこと
9	色 度		5度以下
10	濁 度		2度以下

※ 別紙により公的機関の飲料水水質検査結果表を添付すること。

タンクの清掃記録			
建 物 名 称			
所 在 地	川西市		
清掃人又は機関 住所・氏名	(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印してください。)		
担 当 者			
作 業 実 施 日	令和 年 月 日		
作 業 時 間	時 分 ~ 時 分		
タンクの種類 項目	受 水 タ ン ク	高 置 タ ン ク	
総容量 (m3)			
有効容量(m3)			
構 造			
場 所			
設 置 方 法	地 上 式 ・ 地 下 式	架 台	有 ・ 無

(条件)

(日平均給水量)

$$\square \times \square \times \square = \square \quad \ell/\text{日}$$

$$\square = \square \quad \text{m}^3/\text{日}$$

(日最大給水量)

$$\text{日最大給水量} = \text{日平均給水量} \div \text{負荷率} = \square \div 0.75 = \square \quad \text{m}^3/\text{日}$$

※負荷率・・・水道設計指針より人口10~30万大都市は75% (任意)

(時間使用量)

$$\text{時間使用量} = \text{日最大使用量} \div \text{使用时间} = \square \text{ m}^3/\text{日} \div \square \text{ h} = \square \quad \text{m}^3/\text{日}$$

※使用时间は別表「建物種類別単位給水量・使用时间・人員表」により用途別に決定する。

(受水タンク容量)

$$\text{受水タンク容量} = \text{水道水の日最大給水量} \times 0.5$$

$$= \square \text{ m}^3/\text{日} \times 0.5 = \square \quad \text{m}^3$$

※川西市では、受水タンク最低有効容量は日最大給水量の半日分を標準とする。

(高置タンク容量)

$$\text{高置タンク容量} = \text{水道水の日最大給水量} \times 1/10$$

$$= \square \text{ m}^3/\text{日} \times \square = \square \quad \text{m}^3$$

(引込み口径の算定)

ϕ mm と仮定

分岐点より受水タンク流入までの距離 = \square m ... (L)

器具の匯管換算長 = \square m ... (L')

L'の内訳について (本管分岐から受水槽流入までの匯管換算長さ)

総延長L = (L) + (L') = $\square + \square = \square$ m ... (L)

分岐点と受水点の高低差 = 配水管土盛り + 受水点高さ = $\square + \square = \square$ m

有効動水頭H = 15 m - 分岐点と受水点の高低差 = $\square - \square = \square$ m ... (H)

動水勾配 = $H \div L = \square \div \square = \square$ %

ヘーゼン・ウィリアムス 流量表より

ϕ mm で 動水勾配 \square % の場合に流れる流量は \square $\ell/s = \square$ m³/h > 時間使用水量 \square m³/h

流れる流量 \square m³/h > 時間使用水量 \square m³/h

故に引込み口径は ϕ mm とする。

(メーター口径の選定)

時間使用水量 \square m³/h は ϕ mm のメーターの適正範囲 \sim \square m³/h 内に有る。

故にメーターは ϕ mm とする。

※ ①受水タンク、高置タンクの算定容量は有効容量とし、算定値以上を確保するものとする。
 ②引込み口径は時間使用量を満たす最小口径とする。
 ③冷却用水等が必要な場合は別途加算する。

工事承認				(合流)	
技術管理者	水道技術監	課長	課長補佐	主任	係

川西市上下水道事業管理者 あて
 川西市水道事業給水条例第13条の規定により、下記のとおり工事を申込むとともに、下記指定給水装置工事事業者を代理人と定め、下記委任事項を委任します。
 また、下記条件事項について承諾することにも、当該工事に起因して、第三者から異議の申し出があった場合や第三者への損害が生じた場合等問題が生じた場合は、当方の責任においてこれを解決します。

申込者(委任者) 令和 年 月 日

指定給水装置工事事業者(受任者)

所在地

氏名 印 名称 職・氏名 印

フリガナ (自署しない場合は法人である場合は、記名押印してください。)

設置(工事)場所

給水装置 新設 改造 工事

給水管(共同管) の 撤去 修繕

事前着工(引込管)

水栓番号

設置同意書 土地所有者 住所 氏名 印

私所有の土地に給水装置を設置することに同意します。
 (自署しない場合は法人である場合は、記名押印してください。)

利害関係人の同意

分枝同意書 給水装置所有者 住所 氏名 印

私所有の給水装置から分枝することにご同意します。
 (自署しない場合は法人である場合は、記名押印してください。)

委任事項

本工事の申込みから給水の届け出しに至るまでの諸手続きに関する一切のこと。
 本工事に係る分担保手数料の納付に関する一切のこと。
 本工事の進行に関する一切のこと。
 川西市水道事業給水条例その他法令を遵守し、断水、メーター検針・交換等局業務について、異議を唱えないこと。
 また、後日検針・交換等に支障が生じた場合は、局指導の下、使用者等の責任においてこれを解消すること。
 川西市水道事業給水条例施行規程第5条第2項に該当する場合は、誓約書を添付すること。
 不要となる、又は使用の見込みがない給水管、引込管等給水装置は、局指導の下、撤去すること。
 当該給水装置の所有権が第三者に移行する場合は、新たな所有者に当該装置に関する一切を継承すること。
 当該給水装置に係る情報について、局事業運営の資料として使用すること。

設計審査			
工事の種類	新設・改造・撤去・修繕	受付番号	通知番号
水栓番号		受付日	
用途業種	水系	分担保(税込)	
ヘッド工法	架橋ポリエチレン管・ポリブテン管	手数料	
		金	
		計	

給水装置工事設計書

給水装置図・メーター位置図

N

道路等の種別	市道	里道水線等	団地	河川	その他						
給水方式	高圧	受水槽	3階直圧	増圧	階						
給水の業種	一般住宅	共同住宅	店舗	事務所	公共浴場						
受水構造	工場	その他									
各戸検針用メーター数	φ13	φ20	φ25	φ40	φ50						
確認事項	給水装置の構造及び材質については、水道法施行令第6条、給水装置の構造及び材質の基準に関する省令等その他法令を遵守すること。また、第三者製品、自己認証品を使用します。配水管及びメーターに影響を及ぼさないよう給水管、引込管口径は、流速2m/sを越えないよう設計します。メーター装置は、川西市水道事業給水条例施行規程第7条に基づき、メーターの点検・検針・取替・機能を妨害することのない場所に設計・設置します。水道法第25条の4、水道法施行規則第23条、同第36条を遵守するとともに、当該工事を完了後速やかに給水装置工事記録簿を作成し、作成の日から3年間保存します。										
指定給水装置工事事業者	<table border="0"> <tr> <td>氏名</td> <td>主任技術者</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>免状交付番号</td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>第</td> </tr> </table>					氏名	主任技術者	氏名	免状交付番号	氏名	第
氏名	主任技術者										
氏名	免状交付番号										
氏名	第										

工事種別	建設	種別	給水
工事内容	給水装置工事	種別	給水
工事種別	建設	種別	給水
工事内容	給水装置工事	種別	給水

給水装置工事申込書

川西市上下水道事業管理者 あて

令和〇〇年〇〇月〇〇日

川西市水道事業給水条例第13条の規定により、下記のとおり工事を申込むとともに、下記指定給水装置工事事業者を代理人と定めて、下記委任事項を委任します。
また、下記案件事項について承諾することにも、当該工事に起因して、第三者から異議の申し出があった場合や第三者への損害が生じた場合等問題が生じた場合は、当方の責任においてこれを解決します。

申込者(委任者)	指定給水装置工事事業者(委任者)
住所 兵庫県川西市〇〇町〇〇-〇	所在地 兵庫県川西市〇〇町〇〇-〇
氏名 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	名称 株式会社 〇〇〇水道サービス
フリガナ 〇〇〇〇 〇〇〇〇	職・氏名 代表取締役 〇〇〇 〇〇 印
(自署しない場合は法人である場合は、記名押印してください。)	(自署しない場合は法人又は法人である場合は、記名押印してください。)
設置(工事)場所 川西市〇〇1丁目〇-〇	
工事の種類 給水装置 給水管(共同管)の 事前着工(引込管)	新設 改造 撤去 修繕 工事
水巻番号	注)工事を申込む土地に水巻番号がある場合は、該当水巻番号を記入してください。無ければ記入しなくてください。
設置同意書	設置同意書 私所有の土地に給水装置を設置することに同意します。 土地所有者 住所 氏名 (自署しない場合は法人である場合は、記名押印してください。)
利害関係人の同意	分取同意書 私所有の給水装置から分岐することに同意します。 給水装置所有者 住所 氏名 (自署しない場合は法人である場合は、記名押印してください。)
委任事項	本工事の申込みから給水の届け出に至るまでの諸手続きに関する一切のこと。 本工事に係る分取金・手数料の納付に関する一切のこと。 本工事の施行に関する一切のこと。 また、後日検針・交換等に支障が生じた場合は、局指導の下、使用者等の責任においてこれを解消すること。 川西市水道事業給水条例施行規程第5条第2項に該当する場合は、誓約書を添付すること。 不要となる、又は使用の見込みがない給水管、引込管等給水装置は、局指導の下、撤去すること。 当該給水装置の所有権が第三者に移行する場合は、新たな所有者に当該装置に関する一切を継承すること。 当該給水装置に係る情報について、局事業運営の資料として使用すること。
条件事項	

工事の種別	建設	種別	給水
工事内容	給水装置工事	種別	給水
工事種別	建設	種別	給水
工事内容	給水装置工事	種別	給水

給水装置工事設計書

給水位置図(メーター位置図)

位置図を貼付添付し、給水範囲・給水管位置を赤で記入する

道路等の種別	市道	国道	私道(私有地)	河川	その他
給水方式	直圧	3階直圧	増圧	最高給水階	1階
給水管口径	φ 50 mm				

給水管口径を記入

建設事項

- 給水装置の構造及び材質については、水道法施行令第6条、給水装置の構造及び材質の基準に関する省令等その他法令を遵守するとともに、第三者認証品、自己認証品を使用します。
- 配水管及びメーターに影響を及ぼさないよう給水管・引込管口径は、流量2m/sを越えないよう設計します。
- メーター装置は、川西市水道事業給水条例施行規程第7条に基づき、メーターの点検・検針・取替・機能を妨害することのない場所に設計・設置します。
- 水道法第25条の4、水道法施行規則第23条、同第36条を遵守するとともに、当該工事を完了後速やかに給水装置工事記録簿を作成し、作成の日から3年間保存します。

指定給水装置工事事業者 株式会社 〇〇水道サービス (自署しない場合は、記名押印してください。)

主任技術者 氏名 〇〇 〇〇 〇〇 印
 執務交付番号 第 〇〇〇〇〇〇 号

住所	〒	市	区	町	番	号
電話番号	〒	市	区	町	番	号

給水装置工事申込書

川西市上下水道事業管理者 あて

令和〇〇年〇〇月〇〇日

川西市水道事業給水条例第13条の規定により、下記のとおり工事を申込むとともに、下記指定給水装置工事事業者を代理人と定め、下記委任事項を委任します。
また、下記案件事項について承諾するとともに、当該工事に起因して、第三者から異議の申し出があった場合や第三者への損害が生じた場合等問題が生じた場合は、当方の責任においてこれを解決します。

申込者(委任者) 指定給水装置工事事業者(委任者)

住所 兵庫県川西市〇〇町〇〇-〇〇 所在地 兵庫県川西市〇〇町〇〇-〇〇

氏名 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 氏名 株式会社〇〇水道サービス

フリガナ 〇〇〇〇 〇〇〇 代表取締役 〇〇〇 印

(自署しない場合は法人である場合は、記名押印してください。)

装置(工事)場所 川西市〇〇1丁目〇-〇

工事の種類 給水装置の改造・撤去・修繕工事

水栓番号

設置同意書 土地所有者 住所 氏名 (自署しない場合は法人である場合は、記名押印してください。)

利害関係人の同意

分取同意書 住所 氏名 (自署しない場合は法人である場合は、記名押印してください。)

委任事項

私所有の給水装置から分岐すること同意します。

条件事項

本工事の申込みから給水の届け出に至るまでの諸手続きに関する一切のこと。
本工事に係る分取金・手数料の納付に関する一切のこと。
本工事の施行に関する一切のこと。
川西市水道事業給水条例第5条第2項に該当する場合は、局指図書を添付すること。
また、後日検計・交換等に支障が生じた場合は、局指図書の下、使用等の責任においてこれを解消すること。
川西市水道事業給水条例第5条第2項に該当する場合は、誓約書を添付すること。
不要となる、又は使用の見込みがない給水管、引込管等給水装置は、局指図書の下、撤去すること。
当該給水装置の所有権が第三者に移行する場合は、新たな所有者に当該装置に関する一切を継承すること。
当該給水装置に係る情報について、局事業運営の資料として使用すること。

工事の種類	水道	給水	給水	給水	給水	給水
水栓番号						
用途	住宅	住宅	住宅	住宅	住宅	住宅
工事の種別	改修	改修	改修	改修	改修	改修
工事の種別	改修	改修	改修	改修	改修	改修

給水装置工事設計書

給水位置図



位置図を貼付添付し、給水範囲・メーター位置を赤で記入する

道路等の種別	市道	県道	国道	私道(私有地)	河川	その他
給水方式	直圧	受水槽	3階直圧	増圧	5階	引込管口径 φ 40 mm
給水の業種	一般住宅	共同住宅	店舗付住宅	学校	病院	事務所
受水槽容量	30.00 m ³	時間使用水量	6.0 m ³ /h	各戸検針を希望	する	しない
各戸検針用メーター数	φ 13 個	φ 20 35 個	φ 25 個	φ 40 個	φ 50 個	

確認事項

給水装置の構造及び配管は、施行令第6条、給水装置の構造及び材質の基準に関する省令ととも、第三者認証品に準拠し、給水管・引込管口径は、流速2m/sを越えないよう設計します。
メーター装置は、川西市水道事業給水条例施行規程第7条に基づき、メーターの点検・検針・取替・機能を確認した設計・設置します。
水道法第25条の4、水道法施行規則第23条、同第36条を遵守するとともに、当該工事を完了後速やかに給水装置工事記録簿を作成し、作成の日から3年間保存します。

子メーター数を記入する場合は、メーター口径を希望する場合は「希望する場合は「する」」と記入してください。

メーター口径を希望する場合は「希望する場合は「する」」と記入してください。

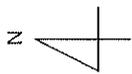
指定給水装置工事事業者

名称 株式会社〇〇水道サービス

主任技術者 氏名 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

免状交付番号 第 〇〇〇〇〇〇 号

(自署しない場合は、記名押印してください。)

設計図・竣工図	指定給水装置工事業者		水栓番号	取付番号	
<p data-bbox="114 1966 156 2085">設計図・竣工図</p> <div data-bbox="199 2011 331 2085">  </div> <p data-bbox="357 2011 383 2085">S=1:100</p>					

設計図 竣工図

指定給水装置工事事業者

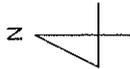
〇〇水道株式会社

水栓番号

〇〇〇〇〇

受付番号

20××□□□□

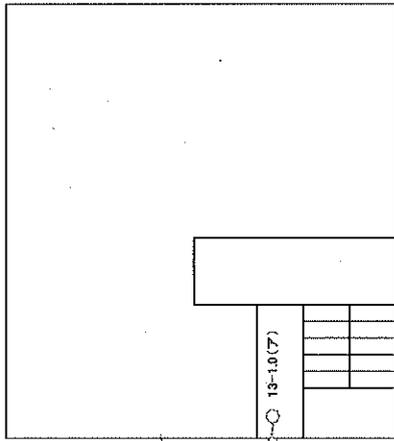
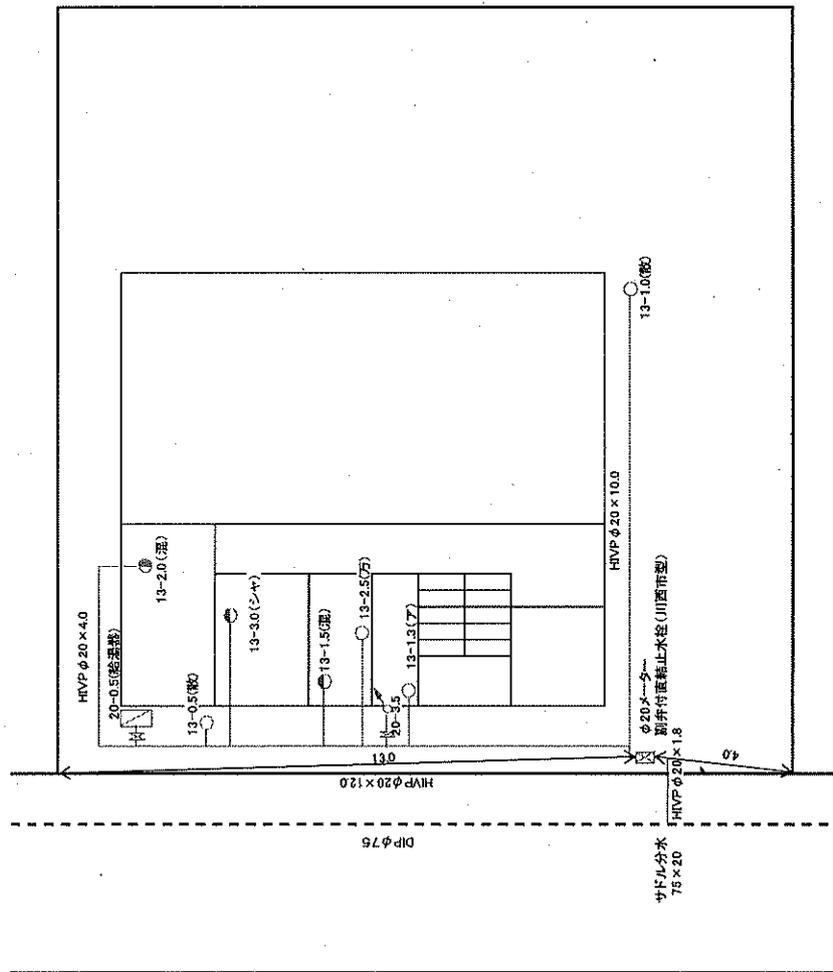


S=1:100

どちらかを○で囲んでください

竣工図作成時に記入してください

竣工図作成時に記入してください



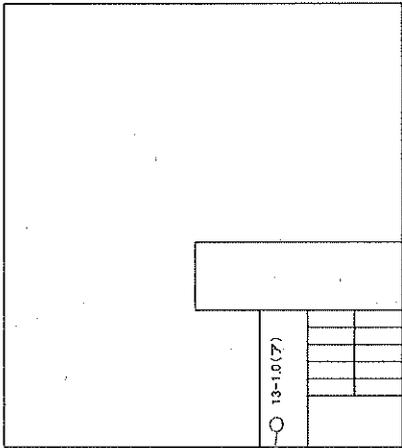
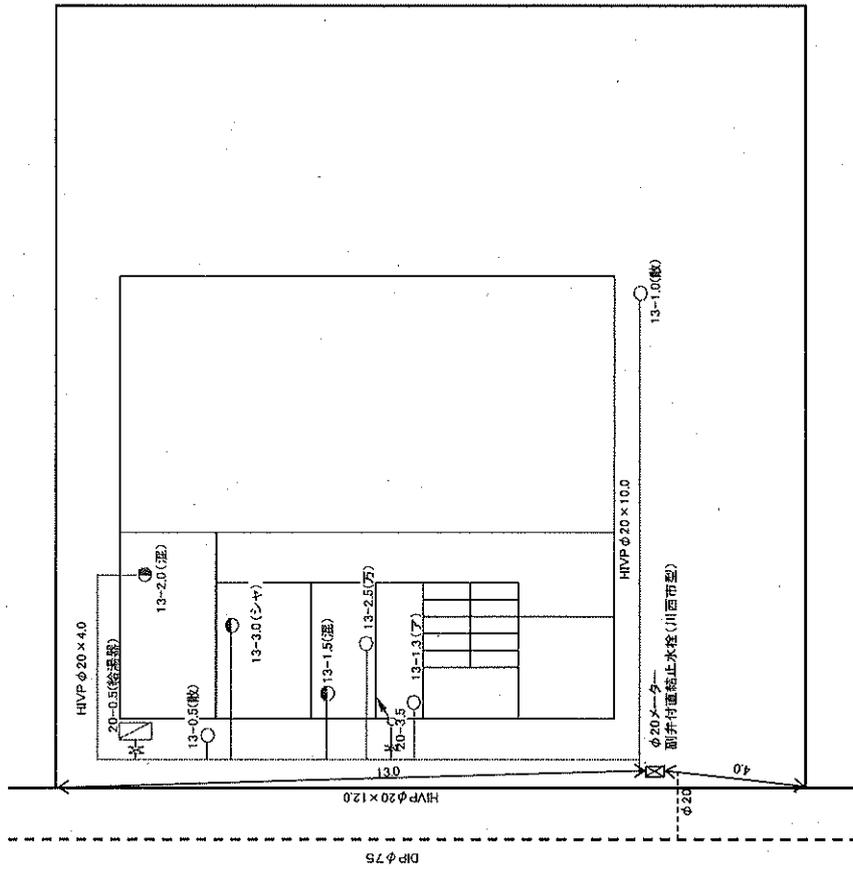
2F



S=1:100

どちらかを○で囲んでください

竣工図作成時に記入してください



用途切替指示書				工事の種別			
受付年月日		受付番号		水栓(装置)番号			
申込者氏名							
装置(工事)場所							
指定給水装置工事工事業者							
給水方式				給水の業種			
用途(変更) (給)		新設・臨時(工事)用			新設・家事用		
		家事用から臨時(工事)用			臨時(工事)用から家事用		
口径変更 (給)		φ mm から φ mm 印					
町	冊	親番	枝番	検針月区分	調定月区分	給排水設備課 確認印・納金印	
用途業種(給)	水系(給)	親メ-タ-種別(給)	親メ-タ-口径(給)	親メ-タ-番号(給)	親メ-タ-指示数(給)		
中間 検査	印			竣工 検査	印		

用途切替指示書			工事の種別		給水装置の改造	
受付年月日		受付番号		水栓(装置)番号	○○○○○○	
申込者氏名	○○ ○					
装置(工事)場所	○○1丁目○-○					
指定給水装置工事工事業者	(株)○○水道サービス					
給水方式	直圧		給水の業種	工事散水		
用途(変更) (給)	新開・臨時(工事)用			新開・家事用		
	家事用から臨時(工事)用			臨時(工事)用から家事用		
口径変更 (給)	φ	mm	から	φ	mm	印
町	冊	親番	枝番	検針月区分	調定月区分	給排水設備課 確認印・納金印
用途業種(給)	水系(給)	親メタ種別(給)	親メタ口径(給)	親メタ番号(給)	親メタ指示数(給)	
中間 検査	印			竣工 検査	印	

位置図を貼付添付し、給水範囲・メーター位置を赤で記入する

給水装置工事点検表

受付番号	
------	--

工事の点検日	装置(工事)場所	申込者	水栓番号	給水装置工事主任技術者 番号・氏名
				番号 第 _____ 号 氏名 _____

(自署しない場合は、記名押印してください。)

書類検査

検査項目	検査の内容	確認 ○
位置図	・工事箇所が確認できるよう、道路及び主要な建物等が記載された地図の写しを添付している。	
	・工事箇所を明記している。	
平面図 及び 関連図	・方位を記入している。	
	・建物の位置、構造をわかりやすく記入している。	
	・道路等付近の状況を記入している。	
	・隣接家屋の境界を記入している。	
	・分岐部もしくはメーター位置のオフセットを記入している。	
	・平面図とその他の図面が整合している。	
	・隠ぺいされた配管部分を明記している。	
	・各部の材料、口径及び延長を記入している。	
・水の汚染・破壊・侵食・逆流・凍結防止等対策を明記している。		
使用材料	・給水管及び給水用具は、性能基準適合品を使用している。	
施工方法	・構造・材質基準に適合した適切な施工方法をとっている。	

現地検査

検査種別及び検査項目	検査の内容	確認 ○	
貯水槽の構造	・吐水口と越流面等との位置関係他、法令・基準に適合している。		
道路等復旧	・工事跡復旧(仮復旧・本復旧)の状態が良好である。		
屋外検査	水道メーター、 メーター用止水栓	・水道メーターが水平に取付けられるように配管している。	
		・水道メーターの設置位置は、道路際から容易に点検・検針・取替でき、支障がない。	
		・メーター用止水栓は、逆付け、傾きがなく、操作に支障がない。	
	埋設深さ	・所定の深さを確保している。	
	管延長	・竣工図面と整合している。	
	鉄蓋・ボックス類	・傾きがないこと、及び給水装置工事基準に適合している。	
止水栓・仕切弁等	・スピンドル等の位置がボックスの中心にある。		
配管	配管	・配水管の水圧に影響を及ぼすおそれのあるポンプに直接連結していない。	
		・配管の口径・延長・経路・構造等が適切で、給水用具等の位置が竣工図面と整合している。	
		・水の汚染、破壊、侵食、凍結等を防止するための適切な措置を行っている。	
		・逆流防止のための給水用具の設置、吐水口空間の確保等を行っている。	
		・クロスコネクションとなっていない。	
接合	・性能基準適合品を使用している。		
給水用具	給水用具	・適切な接合を行っている。	
	接続	・性能基準適合品を使用している。	
機能検査	・通水した後、各給水用具からそれぞれ放流し、給水系統(メーター経由)の確認及び給水用具の吐水量、動作状態などについて確認する。		
耐圧試験	・1.75MPaによる耐圧試験(1分間以上)で、漏水及び抜けなどのないことを確認する。		
水質の確認	項目	判定基準	
	残留塩素(遊離)	残留塩素を確認する。	
	臭気	観察により異常でないことを確認する。	
	味	〃	
	色	〃	
濁り	〃		

給水装置工事完了報告書兼工事検査申込書

令和 年 月 日

(宛先)川西市上下水道事業管理者

指定給水装置工事事業者

所在地

名称

職・氏名

(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印してください。)

主任技術者

氏名

免状交付番号 第 号

(自著しない場合は、記名押印してください。)

下記給水装置工事について、水道法第25条の4、同第25条の10の規定により、工事の完了を報告し、当該工事に関する書類・資料を提出します。

また、川西市水道事業給水条例第14条第2項の規定により、工事検査を申込みます。

記

受付番号	
申請者住所	
申請者氏名	
装置(工事)場所	
工事の種別	
水栓番号	
提出書類・資料	給水装置工事点検表 竣工図 その他、当該工事に関する書類・資料

----- 工事検査完了報告

工事検査が完了しましたので報告します。

検査 時 記 入 欄	工事検査日		現地水圧	MPa	検査員 印
	親メーター 番号		親メーター 口径	mm	
	親メーター 指示数	m3	塩素濃度	mg/l	

課長	主幹	課長補佐	副主幹	主査	主任	係

令和 年 月 日

川西市上下水道事業管理者 あて

給水装置工事申請取り下げ願書

申込者（委任者）

住所 _____

氏名 _____

指定給水装置工事事業者（受任者）

住所 _____

氏名 _____

（自著しない場合又は法人である場合は、記名押印してください。）

この度、下記のとおり、給水装置工事申請を行いました。申請の取り下げをいたします。
なお、今後当該箇所にて給水装置工事を実施する際には、川西市水道事業給水条例の規定に基づき、新規に給水装置工事申請を提出します。

記

- | | |
|----------|---|
| 1. 装置場所 | 川西市 _____ |
| 2. 工事の種別 | (給水装置・給水管・事前着工) の (新設・改造・撤去・修繕) |
| 3. 水栓番号 | _____ |
| 4. 受付番号 | 第 _____ 号 |
| 5. 受付日 | 令和 年 月 日 |
| 6. 取下理由 | _____ |
| 7. 添付書類 | (1) 給水装置工事申込書（原本）
(2) 納付書（手数料納付済）の写し |

給水装置工事に係る分担金・手数料等早見表

○川西市水道事業給水条例（抜粋）

令和3年3月1日

(分担金)

第 3 2 条 分担金は、次の表の左欄に掲げるメーターの口径の区分に応じ、同表の右欄に掲げる金額に、当該金額に消費税法第 29 条に規定する税率を乗じて得た額(以下この条において「消費税額」という。)及び消費税額に地方税法第 72 条の 83 に規定する税率を乗じて得た額を加算した額とし、給水装置の新設及び増設工事その他工事申込者から徴収する。この場合において増設工事申込者から徴収する分担金は、新口径に係る分担金と旧口径に係る分担金の差額とする。

- 前項の分担金は、工事完成又は開せんままでに徴収する。ただし、管理者がその必要がないと認めるときは、この限りでない。
- 既納の分担金は還付しない。
- 管理者が特別の理由があると認められた場合は、分担金の全部若しくは一部を免除することができる。

(特別な場合における分担金の計算)

第 3 3 条 1 個のメーターで 2 世帯以上の集合住宅等が使用している場合の分担金は、各世帯(箇所)に同一口径のメーターがそれぞれに設置されたものとみなして各世帯(箇所)ごとに計算した分担金の合計額と市が取付けたメーターに対応する分担金と比較し、そのいずれか多い方の額とする。

(手数料)

第 3 4 条 手数料は次のとおりとし、工事申込者又は使用者等から徴収する。

2 設計審査手数料、材料及び完成検査手数料並びに分岐立会料の合計額は次のとおりとし、工事完成又は開せんままでに徴収する。ただし、管理者がその必要がないと認めるときは、この限りでない。

(手数料)

口径	新設工事の場合 1 件につき	改造工事の場合 1 件につき
1 3 ~ 2 5 ミリメートル	11, 700 円	4, 400 円
3 0 ~ 4 0 ミリメートル	18, 000	7, 800
5 0 ミリメートル以上	24, 300	12, 200

(分担金)

メーターの口径	金額(※)
2 0 ミリメートル以下	316, 800 円
2 5 ミリメートル	950, 400 円
4 0 ミリメートル	3, 168, 000 円
5 0 ミリメートル	5, 385, 600 円
7 5 ミリメートル	15, 840, 000 円
1 0 0 ミリメートル	31, 680, 000 円
1 5 0 ミリメートル以上	管理者が別に定める

※消費税等相当額を含みます。

(メーター口径と水せん数)

接線流羽根車式メーターの設置給水せん数

メーター口径 (mm)	設置給水せん数 (箇所)
13	1 ~ 6
20	7 ~ 12
25	13 ~ 20
40	21 ~ 27

既設管連絡願ひ

令和 年 月 日

川西市上下水道事業管理者 宛

給水装置所有者

住 所

氏 名

(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印してください。)

給水装置使用者

住 所

氏 名

(自著しない場合又は法人である場合は、記名押印してください。)

今般、給水装置工事をしますが、既設水道管 ・ 井戸水配管 に連絡すること
について承認をお願いいたします。(井戸ポンプとは連絡しない)

なお、当該 既設水道管 ・ 井戸水配管 を使用することにより漏水・出水
不良・水質等の問題が発生しても当方で解決し貴市には一切ご迷惑をおかけいたしま
せん。

又、後日貴市から既設水道管等の改善等の指導があった時は、指示に従い自費で改善
します。

給水管寄付採納願

令和 年 月 日

川西市上下水道事業管理者 宛

給水管寄付採納願者

住所

氏名

(自著しない場合または法人である場合は、記名押印してください)

給水管所有(埋設)者

住所

氏名

(自著しない場合または法人である場合は、記名押印してください)

別紙給水装置工事申込書より、令和 年 月に埋設した、下記給水管
(別添図面のとおり)を貴市に寄付します。

記

道路区分	国県道・公有土地・国有地・市道・市有地・開発道路(市・私)・私道
給水管埋設番地	
給水管 管種・口径・延長	

添付書類:位置図、給水図面及び、私道への埋設については、寄付採納給水管埋設承諾書を添付すること。

昭和 6 1 年 7 月 初版

昭和 6 3 年 3 月 改訂

平成 9 年 1 0 月 1 日 改訂

令和 4 年 4 月 1 日 改訂

